



2020年2月13日

各 位

上場会社名 株式会社ロイヤルホテル  
 代表者 代表取締役社長 蔭山 秀一  
 (コード番号 9713 東証第2部)  
 問合せ先 執行役員財務部長 坊傳 康真  
 (TEL 06-6448-1121)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年8月7日に公表いたしました2020年3月期の通期連結業績予想値を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	41,500	2,000	1,800	3,300	322円18銭
今回予想 (B)	39,700	600	400	1,700	165円97銭
増減額 (B-A)	△1,800	△1,400	△1,400	△1,600	
増減率 (%)	△4.3	△70.0	△77.8	△48.5	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	40,884	2,047	1,816	2,908	283円97銭

## 修正の理由

当第3四半期連結累計期間におきまして、大阪エリアにおける新規ホテル開業等による競合の激化や日韓関係の悪化等による訪日外国人の伸び率鈍化などが影響し、客室部門の売上高は前回予想を約5%下回って推移いたしました。

また、上記のとおり利益率の高い客室部門の売上高が減少したことや客室清掃等の委託人件費が増加したことなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も前回予想を下回って推移いたしました。

この当第3四半期連結累計期間の実績、および新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大により中国当局から発表された海外団体旅行禁止や渡航自粛勧告による影響など足許の業績動向を踏まえ、通期の連結業績予想を見直した結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みでございます。

※上記の業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上